

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南あわじ市 28224
地域名 (地域内農業集落名)	倭文神道 (倭文神道)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	6.3 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	6.3 h a
② 田の面積	6.2 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	0.1 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.3 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 h a
（参考）区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	3.9 h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.0 h a
（備考）	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域においては、水稻と露地野菜の複合経営が中心であるが、小さい集落で、担い手も少なく、また農地は基盤整備ができていないことから、10年後には耕作放棄田が増加する懸念がある。
農地一町あたりの面積も小さく、農道も狭いため、大型機械による効率化もできず、農地の維持管理も難しいのが現状となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

当地域においては、水稻とたまねぎ、白菜、キャベツの作付けを行っている。水稻作についてはWCS用稲を作付けして飼料作物と堆肥との交換による耕畜連携を進めている。農業従事者については、高齢化が進み、地域内の農地を地区外の農業者が耕作する状況が増えており、農地の集約化が一層難しくなっており、農地の賃貸借のルール作りについても他地域や県内の事例を参考にしながら検討を進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
山側に近いところは有機農業を行い、市道・県道に近いところは慣行農業を行う。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	0 %

(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標
当地域については、兼業農家や定年帰農農家も多く、また中山間であることから大きな面積を集約するような経営体はいないことから、空き農地があれば極力、隣接で耕作する農家がその農地を担うこととする。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
毎年、変わっていく地域内の状況に合わせて、地域計画を見直していく中で、地域内における規模拡大意向の農家のリストを示し、極力、地域内の担い手に農地を集積していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
利用権設定されている農地の期間満了後に農地中間管理機構に付け替える。
(3) 基盤整備事業への取組
地域内では基盤整備が出来ておらず、高齢化も進んでおり、負担金ゼロの基盤整備が出来るのであれば、取組むことも考えていきたい。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
当地域では昔から兼業農家が多数を占めており、今後も地域の農地については、地域で守っていくことを基本とするため、兼業農家において円滑な経営継承ができるよう地域一体となって取組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ、水稻については外部のコントラクターにWCS用稲の作業委託をお願いをしている。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害対策として、シカやイノシシの潜み場とならないよう耕作放棄地の草刈りと、寄せ付ける要因となる野菜くずを放置しないことを集落内で徹底している。また、集落の被害状況を確認し、被害が多い山林の境界に防護柵を整備した。整備後、定期的に集落で点検を実施しているが、老朽化や破損箇所が散見されるため、修繕や補強を進める。

⑦共用部分として、農地周辺や農道、水路などの保全管理が必要であり、中山間地域等直接支払制度などを活用しながら取り組んでいく。

⑨畜産農家と連携し、地区内の堆肥散布を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者		水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	1	
2	利用者		水稻	0.54 ha	ha	水稻	0.54 ha	ha	2	
3	利用者		水稻	0.35 ha	ha	水稻	0.35 ha	ha	4	
4	利用者		保全管理	0.14 ha	ha	保全管理	0.14 ha	ha	5	
5	利用者		水稻	0.79 ha	ha	水稻	0.79 ha	ha	6	
6	利用者		露地野菜	0.05 ha	ha	露地野菜	0.05 ha	ha	7	
7	利用者		水稻・露地野菜	0.18 ha	ha	水稻・露地野菜	0.18 ha	ha	8	
8	利用者		水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha	11	
9	利用者		保全管理	0.11 ha	ha	保全管理	0.11 ha	ha	12	
10	利用者		水稻・露地野菜	0.46 ha	ha	水稻・露地野菜	0.46 ha	ha	13	
11	利用者		水稻・露地野菜	0.07 ha	ha	水稻・露地野菜	0.07 ha	ha	14	
12	利用者		保全管理	0.17 ha	ha	保全管理	0.17 ha	ha	15	
13	利用者		保全管理	0.17 ha	ha	保全管理	0.17 ha	ha	16	
14	利用者		水稻	0.60 ha	ha	水稻	0.60 ha	ha	17	
15	利用者		保全管理	0.51 ha	ha	保全管理	0.51 ha	ha	18	
16	利用者		露地野菜	0.12 ha	ha	露地野菜	0.12 ha	ha	19	
17	利用者		水稻・露地野菜	0.16 ha	ha	水稻・露地野菜	0.16 ha	ha	20	
18	利用者		保全管理	0.09 ha	ha	保全管理	0.09 ha	ha	21	
19	利用者		飼料用作物	0.02 ha	ha	飼料用作物	0.02 ha	ha	22	
20	利用者		水稻	0.13 ha	ha	水稻	0.13 ha	ha	24	
21	利用者		保全管理	0.10 ha	ha	保全管理	0.10 ha	ha	25	
22	利用者		保全管理	0.55 ha	ha	保全管理	0.55 ha	ha	26	
23	利用者		水稻	0.41 ha	ha	水稻	0.41 ha	ha	28	
	計	0経営体		6.26 ha	0 ha		6.26 ha	0 ha		